

平成 28 年度事業計画及び収支予算について

I 平成 28 年度事業計画

本年から「山の日」が国民の祝日となり、これを契機として多くの国民が森林レクリエーションを通じて、「山に親しむ機会を得て、山の恩恵に感謝する」という「山の日」の意義を体現できることが期待されている。

一方、森林・林業を取り巻く状況については、戦後造成された人工林の多くが本格的な利用期を迎える中で、山村地域での雇用の創出や地域の活性化を通じ、地方創生にも貢献するものとして、豊富な森林資源を循環利用しながら林業の成長産業化を実現することが重要となっており、新たな木材需要の創出に向けたCLT（直交集成板）、耐火木材等の新たな製品・技術の開発・普及、公共建築物の木造化や木質バイオマスのエネルギー利用等による国産材の利用拡大、国産材の安定的・効率的な供給体制の構築等の取組が進められている。

国有林野事業においては、一般会計への移行から4年目を迎え、こうした林業成長産業化に向けた地域の取組を、地方自治体や地域の関係者と連携を図りながら、技術の開発・普及の面、木材の効率的な生産や搬出の面で後押ししていくことが公益重視の管理経営の推進に不可欠であり、国民の期待に応え得る国有林野事業のあるべき姿として率先して取り組んでいくとされている。

また、山村地域に関しては、地域で協力して行う里山林の保全、森林資源の利用、森林環境教育・研修活動等の取組を支援する森林・山村多面的機能発揮対策に加えて、引続き、山村の所得・雇用の増大に向け、薪炭・山菜等の山村の地域資源等の潜在力を再評価し活用するための活動を支援することとされている。

当森林共生フォーラムにおいては、こうした情勢も踏まえ、森林と人との共生に関する調査研究、情報の収集・提供等を行い、森林機能の増進、地域の振興・発展等に資するため、平成28年度の事業として、以下のとおり計画する。

1 研究会の開催

- (1) 通常総会開催時とともに、これまでの開催状況等を踏まえて6月、8月及び12月を目途に開催する。

(2) 具体的には、次のようなことをテーマとして検討し開催する。

- 地球温暖化防止のための森林吸収源対策の推進について
- 森林・林業・木材産業の再生に向けた取組について
- 農山村地域の活性化に向けた取組について
- 森林環境教育の推進について
- 国有林野事業の推進について
- 世界の森林・林業の動向等について
- その他森林と人との共生に関することについて

(3) 開催に当たっては、テーマを踏まえ、ホームページなどを通じて会員以外からの参加も募る。

2 現地研修会の開催

森林の総合的利用、地域資源を活用した取組、森林環境教育の推進等をテーマに、現地視察を中心に開催する。

3 情報の収集・提供等

(1) 情報の収集・提供

森林と人との共生に関わる新たな動向や情報の把握を行い、適時適切な情報の提供に努める。また、関連する資料等については、適宜配布する。

(2) ホームページの充実・活用

引き続きホームページの充実、更新等に努める。

4 その他

会員の確保・拡大等に努める。

II 平成28年度収支予算

収支予算書（一般会計）

平成28年1月1日から平成28年12月31日まで

（単位：円）

科 目	27年度予算額	28年度予算額	備 考
I 収入の部			
1 会費収入	1,010,000	1,020,000	団体8×100,000円 個人22人×10,000円
2 利子収入	2,000	2,000	預金利子
3 雑収入	20,000	20,000	
当期収入合計(A)	1,032,000	1,042,000	
前期繰越収支差額	495,786	280,259	
収入合計(B)	1,527,786	1,322,259	
II 支出の部			
1 総会費	50,000	40,000	会場借料、懇親会、幹事会費
2 研究会費	250,000	240,000	会場借料、謝金、資料代、懇親会等
3 研修会費	50,000	50,000	車借上料、謝金、資料代等
4 連絡通信費	100,000	90,000	印刷代、送料等
5 事務経費	720,000	650,000	事務委託費
6 雑費	10,000	10,000	手数料等
7 予備費	30,000	30,000	
当期支出合計(C)	1,210,000	1,110,000	
当期収支差額(A)-(C)	-178,000	-68,000	
次期繰越額(B)-(C)	317,786	212,259	

収支予算書（基本金会計）

平成28年1月1日から平成28年12月31日まで

（単位：円）

科 目	予 算 額	備 考
I 収入の部		
入会金（団体）	0	
入会金（個人）	30,000	3名×10,000=30,000
合 計	30,000	

期末累計（見込額）9,380,000（27年度末累計基本金9,350,000）